

出演者プロフィール

渡部 祐司

わたなべ ゆうじ

愛媛大学医学部消化管・腫瘍外科学教授、愛媛大学医学部附属病院 副病院長、愛媛大学医学部附属病棟がん治療センター長

1983年愛媛大学医学部卒業。消化器腫瘍学、特に食道・胃・大腸癌を専門とする。1988～90年ドイツGöttingen大学およびHannover医科大学で肝臓移植、腫瘍外科の基礎、臨床を学ぶ。1991年アメリカで研修後、内視鏡手術を開始。2009年より現職。「低侵襲治療の推進」をテーマに、消化器疾患全般の良・悪性疾患に低侵襲手術を導入、2014年にはロボット支援胃癒手術を開始した。また、進行癌への化学・放射線治療との集学的治療にも教室全員で取り組んでいる。

谷水 正人

たにみず まさひと

国立病院機構四国がんセンター 副病院長・患者家族総合支援センター長併任、愛媛大学医学部腫瘍学教授

岡山大学医学部卒業。1993年から四国がんセンター勤務、2013年から現職。専門は消化器内科（肝胆脾）、緩和ケア内科。2006年から四国がんセンター緩和ケア病棟開設に参画、現在は緩和ケア内科診療を続ける中、緩和ケアセンター、がん相談支援センターの責任者として運営に従事。愛媛県がん対策推進協議会委員、愛媛県がん診療連携協議会幹事として愛媛県のがん対策推進に「後援先遣」をモットーとして力を注ぐ。松山市医師会理事。

清水 建哉

しみず たつや

八幡浜医師会居宅介護支援事業所 所長、八幡浜地区 在宅がん緩和ケア事業 コーディネーター

松山大学経営学部卒業。一般企業に勤める傍ら2010年ケアマネジャーの資格を取得。地元の病院併設の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして勤務。在宅介護は医療との連携が不可欠と感じ、2012年訪問看護ステーション併設の八幡浜医師会居宅介護支援事業所にて地域の介護医療の連携に取り組んできた。2014年4月から八幡浜地区での在宅がん緩和ケア事業のコーディネーターとして、自宅での生活を望むがん患者さんの思いを叶えることができるよう活動を続けている。

松本 陽子

まつもと ようこ

NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会 理事 長

愛媛県生まれ。19歳の時に父親をがんで亡くす。33歳の時に子宮頸がんが見つかり治療を受ける。2008年、仲間と共に「おれんじの会」を設立。「ひとりじゃない」というメッセージを掲げて、同じ体験をした仲間だからこそサポートに取り組んでいる。2011年～2013年厚生労働省がん対策推進協議会委員を務め第2期「がん対策推進基本計画」の策定に関わった。現在、行政や医療機関と連携し、院内サポートの運営協力や“町なか”でのサポート運営を行っている。

コーディネーター

町永 俊雄

まちなが としお

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、ジャーナルの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。

参加申し込みについて

入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

参加ご希望の方は、はがき(単信)、FAX、メール(ホームページの申し込みフォームから)のいずれかに

1. 名前(必ず個人名を記入)
 2. 郵便番号・住所
 3. 電話番号
 4. 参加人数
5. ご一緒に参加される方の名前(複数名の参加を希望される場合) を書いて、お申し込みください。

お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
NHK厚生文化事業団 「フォーラムがんと生きる 松山」 係
FAX 03-3476-5956 ※FAX番号はお間違いのないようお願いいたします。
ホームページ <http://www.npwo.or.jp/>

定員になり次第
締め切ります

※当日の入場は『入場整理券(1枚で1人入場可)』が必要です。6月下旬以降、順次、希望人数分を封書でお送りいたします。

※郵便番号、住所は正確にご記入ください。誤りおよび記入漏れがある場合、入場整理券が届かない場合がありますので、ご注意ください。

※個人情報保護は適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。

下記欄にご記入の上、そのままFAXにてお送りいただけます。

ふりがな	参加人数	< ご一緒に参加される方の名前 >
名前		
※必ず個人名をご記入ください。	人	
住所 〒		
※勤務先住所の場合は、勤務先名も忘れずにご記入ください。		
電話番号		

お問い合わせ

NHK厚生文化事業団 TEL 03-5728-6633 (平日 午前10時～午後6時)